

唐津

ラブアース・クリーンアップ、ごみ拾いで海岸をきれいに！

唐津の美しい海岸を守る清掃活動「ラブアース・クリーンアップ2025」を市内の海岸6か所で行いました。市民・企業・行政が一体となった取り組みで、約1,500人が参加し、燃えるごみ6.2トン、燃えないごみ0.6トンを集めました。当日は朝早くから、各会場で漂着したプラスチックごみや木くずなどを1時間ほど拾い集めました。参加された皆さん、ありがとうございました。皆さんの一人ひとりの意識が、環境美化・保全につながっています。これからもご協力お願いします。（6月15日）



唐津

「ら・かんぱねら」第一中で演奏

第一中学校でPTA主催の教育講演会が開催され、映画『ら・かんぱねら』のモデルとなった徳永義昭さんが講師として来校されました。

「夢をつかむ力～新たな挑戦に年齢の壁はない～」を演題に、600人ほどの全校生徒に向け、努力と挑戦の大切さについて語りました。講演では、ピアノ演奏に加え、手品やユーモアを交えたトークも披露され、会場は笑顔に包まれていました。（6月12日）



浜玉

浜崎小2年生浜崎海岸でクルマエビ放流

児童たちは、海岸に到着し、海についての話を聞いた後、稚エビをバケツに網ですくって入れてもらおうと、たくさんのエビをじっと観察してから、こぼさないように慎重に波打ち際に向かいました。思い切って海に入り足を濡らすと、バケツをそっと海面に近付けて、クルマエビが傷つかないようにやさしく放流しました。クルマエビたちは、波にもまれながら元気に海の中に旅立っていきました。

クルマエビの放流は、自然と触れ合う貴重な体験となったようです。

（6月3日）



唐津

救急車の寄贈と感謝状贈呈式

救急活動の更なる発展に貢献したいと市内在住の佐藤正彦さんが高規格救急自動車と救急資機材一式を寄贈され、市長が感謝状を贈りました。

寄贈された救急車は、県内初導入となる電動ストレッチャー搭載で、絶対倒れない、転んでも立ち上がるとの思いで佐藤さんが「だるま号」と命名されました。

「だるま号」はニタ子の消防本部に配備され、7月8日より稼働しています。

（6月27日）



市長の ひとこと



唐津産「ワスミかん」が東京大田市場で48個180万円で落札はした生産者の愛情はいはの日本一の「ワスミかん」を冷めて食べて猛暑の夏を健康で楽しくお過ごし下さいくれぐれも熱中症に御注意下さい

唐津市長 峰達郎

取材のオフショットや掲載していない写真を
広聴広報課インスタグラムで紹介！

